

令和6年度 当初予算案の概要 (商工観光労働部関連)

ともにいきる

未来につなぐ みんなでつくる「健康しが2.0」

令和6年(2024年)2月7日(水)

滋賀県商工観光労働部

令和6年度 当初予算案作成にあたって

令和6年度はどういう年か

依然、見通せない状況
一方で前向きな兆しも

- ・引き続き不安定な世界情勢
- ・本格的な社会経済活動の再開
- ・インバウンド需要の増加、パリオリンピック開催
- ・気候変動の影響や、いつ起こるかわからない災害に対する一層の危機感
- ・物流・建設業・医師残業規制など2024年問題、人材不足の深刻化
- ・国と地方が議論をしながら子ども政策を具体化
- ・教育のあり方の議論が活発化

滋賀県では

- ・2030年の目指す姿を描いた「滋賀県基本構想」折り返しの年
- ・「(仮称)滋賀県子ども基本条例」の策定や、中小企業活性化にかかる条例の見直し
- ・北陸新幹線敦賀駅開業、大河ドラマ「光る君へ」などの好機
- ・国スポ・障スポ、大阪・関西万博まで1年
- ・琵琶湖の水位低下から始まった新年、「水」への思い



琵琶湖の水位低下の状態

そして元日に発生した「令和6年能登半島地震」



発災直後から、中部圏ブロックや関西広域連合の枠組みをはじめ、県・市町等の連携により継続的に支援にあたっている

被災地の1日も早い復興に向けて、引き続き力を尽くすとともに
今後の地域防災や災害対応に生かし、安全・安心な社会づくりにつなげていく

令和6年度 当初予算案に込める思い

変化に対応しながら、ともに生きる、すこやかに生きる

子どもをまんなかにした安心安全な社会、様々な好機を捉えた持続可能な社会経済
土台となる自然環境を守り生かす、大型イベントに向けた準備とレガシー創出 など

シン・ジダイ
ともに

悩みや苦しみに直面しても、みんなでチカラを合わせて生きる

水とともに

「水」の恵み（災い）に心を寄せて生きる

世界とともに

世界の動向に目を向けながら、明日も生きる

ともに明日を

➡ 次の時代の県政の“軸”を持つために
世界の潮流も踏まえ、豊かさや幸せを研究

令和6年度 当初予算案に込める思い

今をともに生き、未来をともに描くためにすべきこと、できることを

ともにいきる

未来につなぐ みんなでつくる
健康しが2.0



当初予算案の規模

	令和6年度 当初予算額	令和5年度 当初予算額	対前年度当初予算比	
			金額	比率
一般会計	6,145億円	6,583億円	▲ 438億円	▲ 6.6%
通常分	6,145億円	5,934億円	+ 211億円	+ 3.6%
新型コロナウイルス 感染症対策分	—	648億円	▲ 648億円	皆減
特別会計	2,351億円	2,463億円	▲ 112億円	▲ 4.5%
企業会計	1,510億円	1,502億円	+ 8億円	+ 0.5%

【通常分の主な増加要因(対当初予算比・一般会計・歳出)】

○子どもの医療費助成の高校生世代への拡充	+ 4億円
○国スポ・障スポ大会に向けた取組の推進、インフラ整備	+ 34億円
○2025年大阪・関西万博に向けた取組の推進	+ 5億円
○主な施設整備による増(近江学園、びわ湖ホール)	+ 56億円

令和6年度 重点的に取り組む施策

施策の柱

柱① 子ども・子ども・子ども

柱② ひとづくり

柱③ 安全・安心の社会基盤と健康づくり

柱④ 持続可能な社会・経済づくり

柱⑤ 自然環境や生物多様性の保全・再生

集中的な取組

県北部地域の振興

大阪・関西万博やわたSHIGA輝く国スポ・障スポ開催への
着実な取組の推進とレガシーの創出

+



水への思いあらたに

【参考】 令和6年度 商工観光労働部の施策の方向性

産業振興ビジョン2030
(2030年の目指す姿)

- ① 「新たなチャレンジ」が日本で一番行いやすい県
- ② 「社会的課題」をビジネスで解決し続ける県

4つの視点

- ① チャレンジする人・企業が集まる滋賀
- ② 実証実験のフィールド滋賀
- ③ ビジネスで実践する「健康しが」
- ④ 世界から選ばれる滋賀

中小企業活性化推進条例
(R6.4～新条例(予定))

4つの
基本的方向

- ① 中小企業の新たな挑戦および地域課題解決の取組の促進
- ② 中小企業のひとつづくりの推進
- ③ 中小企業の経営基盤の強化
- ④ 産業分野の特性に応じた中小企業の事業活動の活発化

シガリズム観光振興
ビジョン

5つの
施策の柱

- ① コロナからの着実な回復
- ② 魅力向上と創出
- ③ 受入環境整
- ④ 魅力の発信
- ⑤ 推進体制強化

令和6年度

中小企業活性化推進条例の改正や(仮称)産業立地戦略の策定を踏まえ、
新たな課題や変化に積極的に対応し、本県経済の持続的な成長につながる産業の創出を目指す

滋賀の産業を担うひとつづくり

産業創出・中小企業の活性化

「シガリズム」の推進

滋賀の経済活動を担うひとづくり 滋賀の産業を担うひとづくりの推進

【予算額 3.4億円】



商工観光労働部
 中小企業支援課 (内3733)
 モノづくり振興課 (内3794)
 労働雇用政策課 (内3750)
 女性活躍推進課 (内3770)

多様な人材の活躍を支援し、新たな事業展開に対応するための企業の人材育成を促す

新 滋賀の産業ひとづくり推進プロジェクト 令和6年度～令和8年度

課題 ①産業人材不足の解消(喫緊の課題) ②県内企業の持続的な発展による魅力ある雇用の場の確保(中長期的な課題)



滋賀県産業ひとづくり協議会 (新設)

検討項目
 ・企業内リスクリングの推進
 ・高度外国人材の定着促進
 ・若年層の早期離職防止 など

人材確保

- しがジョブパーク等を通じて、若者・女性・中高年など企業の多様な人材確保を促進
- 新 外国人材(高度技術人材)の活躍促進・確保支援の強化
- 新 専門人材のマッチング支援(プロフェッショナル人材戦略拠点 北部サテライト設置)



ベトナムでの日本語教室の風景

人材育成

- 中小企業のDX人材の育成支援
- 新 専門人材の活用等によるリスクリング支援
- 地場産業等体験を通じて次世代人材の育成
- 新 小中学生を対象としたものづくり体験
- 新 女性管理職の登用促進や育成支援
- <北の近江振興プロジェクト関連>
- 新 社会課題解決を目指す起業家育成支援
- 新 女性の再就労・キャリアアップ支援

働き方改革の推進

- 多様な主体(社労士会・労働団体・経済団体等)と連携した中小企業の働き方改革推進
- 在宅ワーク等、女性の多様な働き方への支援

滋賀の経済活動を担うひとづくり

女性活躍推進に向けた取組

【予算額 2.0千万円】



一人ひとりの多様な働き方の実現による 更なる女性の活躍推進に向けて

商工観光労働部
女性活躍推進課 (内3770)

① 明日のおうみ女性リーダー育成プロジェクト

女性
管理職
登用UP

- ・女性管理職の不安軽減・スキルアップ!
- ・企業トップ層の意識改革!



② 女性の起業トータルサポート事業

女性
起業家
応援

- ・女性の起業応援事業
- 起業支援セミナーにリスティングコースを新設

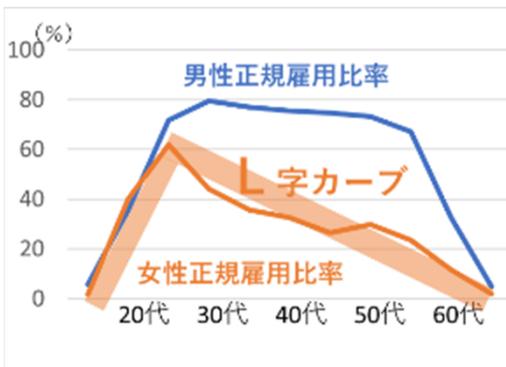


challenge!!



③ 女性の活躍推進に関する調査研究

EBPM
への
取組



- ・本県の女性の有業者に占める非正規雇用の割合は全国1位

→大学との連携による
要因分析

④ 北の近江女性活躍応援事業

北部振興
就労
支援

- ・女性IT基礎スキル向上事業
ITスキルの不安払拭により
再就労を後押し!
- ・女性活躍加速化事業
女性および企業のためのセミナー開催により、
更なる女性の活躍を目指す!



産業の創出と中小企業の活性化推進

【予算額 3.0億円】

※制度融資
関連は除く



今年度から
2事業を実施予定

県経済の持続的な成長につながる産業の創出や中小企業の活性化に向けた支援を強化し、活力ある滋賀の実現を目指す

物価高に負けない賃上げ・人材確保、県内投資の促進

令和5年度
11月補正

- 賃上げ・人材確保に向けた環境整備の支援
- 生産性向上、新事業展開、人材育成等の未来を見据えた投資の支援

①新しい産業の創出や産業立地の推進

- 新 近未来技術(AI、CO₂ネットゼロ等)を通じたイノベーションの推進
- 新 市町と連携した産業用地開発
- 新 産業立地戦略における重点分野の産業立地を推進



②社会的課題の解決に資するビジネスやスタートアップ等の支援

- 新 学生との協働によるソーシャルビジネス創出
- 新 社会的課題解決に取り組む小規模事業者の支援
- 滋賀テックプランター等を通じたスタートアップの支援



③オープンイノベーションやDX・GXの推進

- 異業種・異分野の企業や大学等との交流・連携によるイノベーション創出
- 中小製造業の新技术開発やDX・GXによるモノづくりの支援



④海外展開や万博を契機とした取組の推進

- 新 県内企業の海外進出を見据えた新商品開発等を支援
- 新 インバウンド向け近江の地酒開発支援
- 新 万博を契機とした商工団体との連携による展示商談会やエクスカージョンの実施



⑤中小企業の経営基盤強化等

- 制度融資を通じた資金繰り支援
- 事業承継ネットワークとの連携促進
- 新 県内中小企業の株式上場に向けた支援の強化
- 新 2024年問題に取り組む物流事業者への支援



⑥地場産業の強化

- 新 地場産業事業者の新たな流通ルート確立による販路開拓支援
- 新 地場産業のサステナビリティに関する取組による高付加価値化支援
- 地場産業事業者の生産性向上支援



商工観光労働部		
商工政策課	(内 3712)	産業立地推進室 (内 3792)
中小企業支援課	(内 3730)	モノづくり振興課 (内 3790)

物価高に負けない賃上げ・人材確保、県内投資の促進 令和5年度
11月補正 ●賃上げ・人材確保に向けた環境整備の支援
●生産性向上、新事業展開、人材育成等の未来を見据えた投資の支援

① 中小企業等の賃上げ・人材確保に向けた環境整備応援事業 110,668千円

○ 計画的な方針のもと賃上げ・人材確保に向けた環境整備のために就業規則等の見直しを実施する県内中小企業を支援し、国の各種助成金等の積極的な活用を促進することで、中小企業の経営改善や労働者の所得向上につなげていく。

○補助対象者 県内に事務所または事業所を有する**中小企業者**（※労働基準法の取扱いに準じ、公益法人等の団体も含む）

補助対象事業	補助対象経費	補助対象経費	補助率	申請件数
計画的な方針に基づく賃上げ・人材確保に向けた就業規則等の見直し (想定される環境整備) 賃上げ支援、人材育成・リスクリング支援、 両立支援、働き方改革・休み方改革支援	社会保険労務士が行う就業規則等の見直しおよびこれに係る調査に要する経費	10万円	対象経費の2/3	1,100件 (見込)

② 滋賀県未来投資支援事業 1,530,000千円

○ 人手不足、2024年問題、DX、CO₂ネットゼロ、インバウンドの取り込みなど、本県の課題解決に資する事業者の意欲的な取組を総合的に支援することにより、本県経済の持続的な成長につなげていく。

○補助対象者 県内に事務所または事業所を有する**中小企業・小規模事業者**（※みなし大企業除く）

補助対象事業	補助限度額		補助率	申請件数
①生産性向上（配膳ロボット、キャッシュレス決済導入など）	(上限) 50万円※	(下限) 20万円	対象経費の1/2※	2,500件 (見込)
②新事業展開（成長分野参入、インバウンド向けサービス開発など）				
③人材育成（デジタル・グリーン化に対応する人材育成など）				

※事業期間中に一定の賃上げ（従業員への表明が必要）を行う場合、補助上限額または補助率を引き上げ（100万円、2/3）

産業の創出と中小企業の活性化推進 中小企業活性化施策の更なる推進

【予算額1.4億円】



「滋賀県中小企業の活性化の推進に関する条例」を改正し、
中小企業活性化施策の更なる推進を図る

＜新条例に基づく中小企業活性化施策の基本＞（第8条）

- ① 中小企業の新たな挑戦、地域社会の課題解決の取組促進
- ② 中小企業の人材(ひとづくり)に関する取組促進
- ③ 中小企業の経営基盤の強化(危機管理の向上等)
- ④ 産業分野の特性に応じた中小企業の取組促進

＜条例改正の3つのポイント＞

- 地域社会の課題解決
- 産業を担うひとづくり
- 危機管理の向上

中小企業活性化推進基金の活用

部局	件数	基金活用額 (千円)
健康医療福祉部	1	1,000
商工観光労働部	27	135,813
農政水産部	1	763
土木交通部	1	3,000
教育委員会事務局	1	1,354
県警本部	2	1,128
合計	33	143,058

商工観光労働部
中小企業支援課 (内3733)

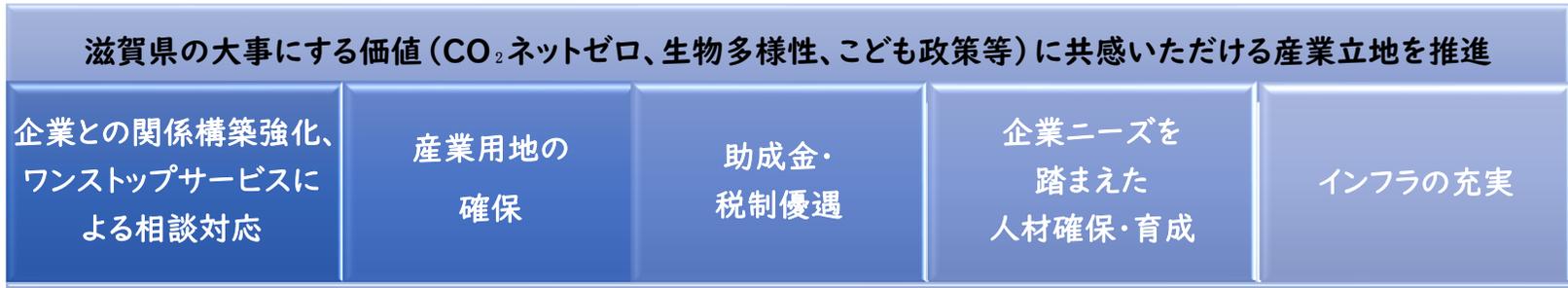
中小企業活性化推進基金を活用し部局連携で取り組む



産業の創出と中小企業の活性化推進 産業立地の推進

【予算額 6.6千万円】

滋賀県の大事にする価値に共感いただける産業立地を推進し、「世界から選ばれる滋賀」の実現を目指す



新 産業用地開発事業

【課題】
県内における産業用地の不足



↓
市町との連携による新たな産業用地の開発



新 産業立地戦略推進助成金

【課題】
産業立地の地域間競争に資する支援制度
↓
重点的に立地を推進する産業分野の設備投資を促進



工業用水の利用支援

【課題】
新規引込管整備に多額の負担
↓

- 新規引込管整備費用の支援
 - ・工業用水受水企業支援制度
- 新**産業立地戦略推進助成金(再掲)
- 基本料金の軽減(3年間)

商工観光労働部 企業庁
産業立地推進室 (内3792) 経営課 (077-589-4651)

滋賀ならではのツーリズム「シガリズム」の推進

シガリズムの推進 ～「世界とつながる滋賀」を意識した観光誘客～

【予算額 3.9億円】



万博等を見据え、「世界とつながる滋賀」を意識した観光誘客を促進

シガリズム～「まるごと滋賀体験」～

- シガリズム体験の創出、効果的な情報発信
- インバウンドに向けたプロモーション
- 大河ドラマを活用した魅力の発信



ビワイチ～世界から選ばれるサイクルツーリズムの展開～

- 「ビワイチの日、ビワイチ週間」等によるビワイチの魅力向上
- (新) ガイドツアー実施等による子どものビワイチ体験促進
- 国内外に向けた更なる魅力発信と交流の促進



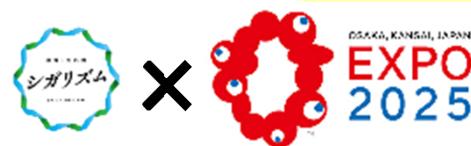
ここ滋賀～拠点機能の最大化～

- 観光コンシェルジュの設置等による滋賀への誘客機能強化
- 県内事業者の首都圏での販路拡大への支援
- (新) メディア誘致活動等による滋賀の魅力の発信



(新) シガリズム観光誘客キャンペーンの展開

- 万博や国スポ・障スポ大会に向けて、県全体での盛り上がりとおもてなし機運の醸成
 - ✓ シガリズム観光誘客キャンペーンPR
 - ✓ 滋賀ならではの魅力的なコンテンツの創出・発信
 - ✓ 万博向け旅行ツアーの造成
 - ✓ 宿泊・滞在期間延長促進の取組
 - ✓ 滋賀の文化観光推進
 - ✓ 広報・プロモーション 等



商工観光労働部
観光振興局 (内3741)
ここ滋賀 (03-6225-2951)

滋賀ならではのツーリズム「シガリズム」の推進 滋賀の文化観光推進事業

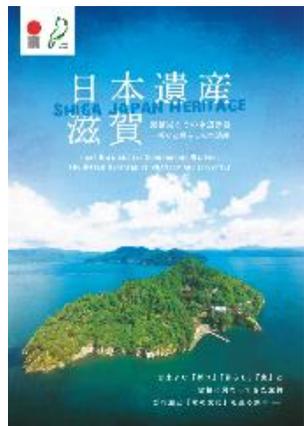
【予算額 1.2千万円】



新 万博等を見据え、インバウンド向けに滋賀の魅力ある文化観光を推進

(事業概要)

- ① 日本遺産の文化財、食文化など体験・体感を中心としたインバウンド向けのツアーを造成
- ② 造成したツアーをインバウンド向けのサイトへ搭載、パンフレット等商材の制作
- ③ 滋賀の文化を体験、体感できる観光コンテンツのPR
- ④ インバウンド誘客支援(トッププロモーション&マーケティング)



■造成ツアールートイメージ



針江・霜降の水辺景観



竹生島



湖魚料理



白鬚神社



彦根城



浮御堂



近江八幡の水郷



三井寺(園城寺)



びわ湖ホール



県立美術館



甲賀の里 忍術村

商工観光労働部
観光振興局 (内3743)

令和6年度北の近江振興プロジェクト

総合企画部
新駅問題対策・特定プロジェクト推進室
(北の近江振興事務所：0749-53-2801)

【予算額 2.4億円】

①住み続けたくなくなる還りたくなくなる北部へ

総合プロジェクト：県が取組を展開

- ◆**健やかな暮らしの実現**
→医療的ケア児・者の受入体制整備のモデル構築
【障害福祉課(内3544)：19,200千円】
 - ◆**女性が活躍する社会づくり**
→女性活躍の就労、キャリアアップ支援
【女性活躍推進課(内3772)：3,585千円】
 - ◆**地域資源を活かした魅力ある地域づくり**
→ライフスタイルに応じた農山村体験プログラムの提供
【農村振興課(内3960)：7,000千円】
- など

5事業 32,358千円



②挑戦する若者が育ち・集う北部へ

- ◆**地域経済活性化のための人材の確保**
→事業承継のニーズに応える特任相談員の配置
【中小企業支援課(内3733)：15,000千円】
 - ◆**未来を支える人材の育成**
→土地利用型モデル・「みおしずく」等の園芸産地の育成
【みらいの農業振興課(内3847)：19,851千円】
→高校での地域課題への取組を通じた人材育成
【高校教育課(内4578)：12,890千円】
- など

5事業 58,572千円



③訪れたくなくなる北部へ

- ◆**首都圏・京阪神から北部への移住・誘客促進**
→首都圏での関係人口構築による観光誘客や移住等の促進
【東京本部(03-5212-9107)・ここ滋賀(03-6225-2951)：13,658千円】
 - ◆**地域観光資源の更なる活用**
→古典芸能(邦楽)の振興と若手演奏家の養成
【文化芸術振興課(内3341)：3,000千円】
 - ◆**滋賀の魅力や技術を北部から発信**
→地場産業・伝統的工芸品の魅力発信拠点の試行的設置
【モノづくり振興課(内3791)：9,000千円】
- など

9事業 93,379千円



特別プロジェクト：相乗効果が期待できる市の取組を支援

北の近江振興プロジェクト推進補助金 【市町振興課：50,000千円】

多様な主体との連携・協働

北の近江振興事業費(クラウドファンディングを活用した新規事業への支援など)
【北の近江振興事務所：9,116千円】



北の近江振興
プロジェクト

北陸新幹線敦賀駅開業を活かした県北部地域の振興

北陸新幹線敦賀駅



◆地域イベントへの誘客促進

- 湖西線開通50周年記念列車の運行
- 地域開催イベントへの支援等
- 北陸新幹線における北部魅力発信への支援

交通戦略課(内3684)・観光振興局(内3743)

◆JRや北部3市と連携した情報発信

- 湖西線利用促進プロモーション
- 米原駅での広域周遊観光情報の発信
- 北陸新幹線停車駅でのPR

交通戦略課(内3684)

◆地域資源の魅力発信

- 日本遺産の観光プロモーション
- コーディネーターによる魅力発信の企画・立案
- 琵琶湖北部の水中遺跡の魅力発信

観光振興局(内3743)・市町振興課(内3230)・文化財保護課(内4674)

◆「ビワイチ」、「わかさいくる」の連携強化

観光振興局(内3746)



◆森林山村地域の活性化

- 森林山村資源の魅力発掘・発信

森林政策課(内3918)

◆北陸デスティネーションキャンペーンに合わせたイベントの実施

- 「出張!お城エキスポ」の開催

文化財保護課(内4680)

◆国際会議等の開催誘致

- MICE開催のための支援

観光振興局(内3743)

大阪・関西万博やわたSHIGA輝く国スポ・障スポの開催への着実な推進とレガシーの創出

着実な準備とともに、大規模イベントで生まれる価値やつながりを未来に生かす取組を推進

開催に向けた機運醸成と着実な準備



関西広域連合での取組と「万博しが」によるオール滋賀での取組との相乗効果で準備を加速。

©Expo 2025
2025.4.13~10.13



多様な関わりと協力を得て更なる機運醸成とハード・ソフト両面での着実な準備。
“いよいよ1年前”のワクワクと盛り上げを。

2025.9.28~10.27

準備の加速

滋賀の未来に向かってレガシー創出



令和6年度は両輪で進める!

レガシー創出

滋賀県ブース(仮称) 出展

展示コンセプト:

「Mother Lake ~びわ湖とともに脈々と~」を体験する

Mother Lake アドベンチャー

- 出展の準備
 - ◆ コンテンツの制作
 - ◆ 展示の施工
 - ◆ 運営の準備
 - ◆ レガシーの検討

催事等の制作・運営

プレイベントの開催

- 時期 令和6年秋(万博会期の半年前)
- 滋賀県デイ・ウィークの準備
- 滋賀県版EXPOミュージアムの準備
- 情報発信と県内の機運醸成
- 子ども参画プロジェクトの準備・実施

子どもの招待

- 招待の準備
 - ◆ 教育旅行の調査・計画
 - ◆ 個人申込の受付開始
 - ◆ バス・チケット等の手配、準備
 - ◆ 県主催ツアーの計画



R6

メインショー「滋賀フィールド体験」

滋賀の魅力を見つけ出し、自分だけの「滋賀コレクション」を完成!



- 出展・運営 および 撤去

企業・団体等との共創による実施

滋賀県デイ(仮称)

- 時期 夏休み期間中の1日間(予定)
- 会場 EXPOホール(予定) 約2,000席

滋賀県ウィーク(仮称)

- 概要 ブース出展を中心に県内事業者、団体等の出展機会を確保
- 会期 2週間(1週間×2回)(関西パビリオンの多目的エリアを利用)

滋賀県版EXPOミュージアム(仮称)

- 方針 滋賀県全体をミュージアムに見立てて県内で実施
- 概要 万博のテーマと関連した県内イベントの展開・発信

会場への招待

- 対象者 満4歳~高校生
- 概要 教育旅行または個人・家庭で(県主催バスツアーでも参加可能)
1人1回は入場料無料(県が負担)で会場へ招待

R7 開催

【目標】 滋賀の認知度向上、観光客の増加、企業・製品のマッチング、移住の促進、滋賀の魅力の再発見

➔ さらに、展示に使用したコンテンツの会期後の観光・教育分野への活用など、レガシーの創出に向けて検討